

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 126 号

(2003年7月)

平成16年4月13日発行

細菌関連情報

小田原保健所管内では腸管出血性大腸菌 O157 (stx1,2) が 1 件分離された。
感染症発生動向調査では、感染性胃腸炎患者 (2 名) より腸管出血性大腸菌 1 件 (O157, stx1,2)、病原大腸菌 1 件 (O6) が分離された。

食品関連情報

小田原保健所管内では有症苦情検査で *Aeromonas hydrophila* (3 件) が検出された。
衛生研究所で行った魚介類等汚染実態調査 (6 検体) では、腸炎ビブリオ (*V. parahaemolyticus*) 3 件が分離された。

環境検出情報

河川水腸管系病原菌調査では、O1&O139 以外のコレラ菌 (*V. cholerae* non-O1&O139) 5 件、サルモネラ O4 群 (血清型 Bredeney) および O 型別不能 (各 1 件) が分離された。
小田原保健所および茅ヶ崎保健所の浴槽水 (1 件, 2 件) からレジオネラ (*L. pneumophila*) が分離された。血清型は 5 群 (2 件)、4 群 (1 件) であった。

(腸管系細菌 G)

ウイルス関連情報

手足口病は例年よりやや遅く、6 月中旬に流行期に入り、7 月中旬にピークを迎えた。流行規模は中程度であった。検査定点より依頼のあった手足口病患者の咽頭拭い液 8 検体について検査を実施したところ、エンテロウイルス (E V) 71 型が 3 株分離された。全国的にも E V 71 が多く分離されており、2000 年以來の E V 71 の流行となっている。

ヘルパンギーナの流行規模は昨年と同様、中程度となっている。検査定点より依頼のあったヘルパンギーナ患者の咽頭拭い液 19 検体について検査を実施したところ、コクサッキーウイルス A (C A) 10 型が 4 株、C A 4 型が 2 株、C A 6 型が 1 株分離された。

無菌性髄膜炎の検査依頼は少なく、検査定点外の医療機関より依頼のあった無菌性髄膜炎患者の髄液 5 検体について検査を実施した。分離されたウイルスは、エコーウイルス 6 型 1 株およびコクサッキーウイルス B 1 型 1 株であった。エコーウイルス 6 型は、全国的にはエコーウイルス 30 型に次いで多く無菌性髄膜炎患者からの分離が報告されている。

(エイズ・インフルエンザウイルス G)

表 1 ヒト由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成 15 年 7 月)

	平塚保健所	鎌倉保健所	藤沢保健所	小田原保健所	茅ヶ崎保健所	三崎保健所	秦野保健所	厚木保健所	大和保健所	足柄上保健所	津久井保健所	小計	衛生研究所	合計
取り扱い検査件数	13	431	697	2128	323	164	313	287	233	234	103	4926	6	4932
<i>EHEC/VTEC</i>				1									1	2
EPEC													1	1

表2 食品由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成 15 年 7 月)

	平塚保健所	鎌倉保健所	藤沢保健所	小田原保健所	茅ヶ崎保健所	三崎保健所	秦野保健所	厚木保健所	大和保健所	足柄上保健所	津久井保健所	小計	衛生研究所	合計
取り扱い検査件数	13	2	23	26	10	12	14	22	14	0	13	149	6	155
<i>Aeromonas hydrophila</i>				3								3		3
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>													3	3

表3 環境由来検査件数及び病原菌検出状況(検査材料取扱い機関別)

(平成 15 年 7 月)

	平塚保健所	鎌倉保健所	藤沢保健所	小田原保健所	茅ヶ崎保健所	三崎保健所	秦野保健所	厚木保健所	大和保健所	足柄上保健所	津久井保健所	小計	衛生研究所	合計
取り扱い検査件数	19	15	24	26	10	12	3	5	4	0	0	118	18	136
<i>Legionella pneumophila</i> 4 群				1										1
<i>Legionella pneumophila</i> 5 群								2						2
<i>Vibrio cholerae</i> non-01 & 0139													5	5
<i>Salmonella</i> 04 群													1	1
<i>Salmonella</i> 群不明													1	1

表4 ウイルス検出状況(月別)

(平成15年 8月31日現在検出分)

月 検出ウイルス	平成 14 年 計	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	平成 15 年 累 計
インフルエンザ A H 1	45							
インフルエンザ A H 3	89	6	2					76
インフルエンザ B	7	14	5					27
ポリオ 3	1							
コクサッキー A 4	4					2	3	5
コクサッキー A 6	6						1	1
コクサッキー A 8	1							
コクサッキー A 1 0							4	4
コクサッキー A 1 6	33							
コクサッキー B 1							1	1
コクサッキー B 2	4							
コクサッキー B 4	1							
エコー 6							1	1
エコー 1 1	2							
エコー 1 3	25							
エコー 3 0	2							
エンテロ 7 1	3						3	3
ムンプス	1			1				1
アデノ 1	1	1						1
アデノ 3	3							
アデノ 4		1						1
アデノ 5	3							
アデノ 6	1							
単純ヘルペス 1	4							
ロ タ	1		10					10
小 型 球 形	17		8	4				12
ノーウォーク	126	5	46	10	2			80
デング	1							
未同定	1							
合 計	382	27	71	15	2	2	13	223

表5 ウイルス検出状況（疾患別）

（平成15年 8月31日現在検出分）

疾患名 検出ウイルス	感染性 胃腸炎	手足口病	ヘルパン ギーナ	インフル エンザ様	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	食中毒	デング	その他	合計
コクサッキー A 4		1	2										3
コクサッキー A 6			1										1
コクサッキー A 10			4										4
コクサッキー B 1								1					1
エコー 6								1					1
エンテロ 71		3											3
合 計		4	7					2					13